

ご意見の要旨と当区の考え方

	ページ	項目	ご意見の（要旨）	当区の考え方
1	4	官民連携の必要性	<p>官民連携で取り組んでいくことは大変重要と考えており、区には、行政としての専門知識を活かし、当該エリア関係者の意見を聴きながら、市の各局や施策との調整・連携を図ることで、官民連携のコーディネーターとなる役割を大いに期待したいと考える。</p> <p>関係者間でも、舞洲エリアの活性化について意思疎通を始めており、ビジョンに掲げる官民連携による具体的なアクションを進めていきたいと考える。</p>	<p>此花区では、これまでに複数の企業等と連携し、魅力あるまちづくりに取り組んでまいりました。</p> <p>また令和6年度には、官民共創、民民共創により課題解決を実現する組織体「ウェルビーイング此花」を立ち上げ、令和6年11月より、魅力あるまちづくりに向け様々な企業等が参加する会議を開催しております。</p> <p>ご意見をいただきましたとおり、区内の各エリア関係者も含め活発に意見交換をおこないながら、それぞれが保有する知識やノウハウを活用し、官民共創、民民共創によりまちの魅力や人の賑わいの好循環を生み出す取組を実施してまいります。</p>
2	6	めざす方向性（長期ビジョン）	<p>P7では「此花区西部臨港緑地エリア」が位置づけられており、「大阪港港湾計画書」等においても、本エリアは「交流拠点ゾーン」に位置づけられており、此花区のにぎわい創出にあたっては水辺の利活用が必須であると考えている。</p> <p>記載内容に、西九条駅に加え、此花西部臨港緑地エリアの活性化について記載すべきではないかと考える。</p> <p>●追記例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・此花西部臨港緑地エリア等の水辺空間を活かした賑わいや歩行者回遊性の創出、を目指す</li> <li>・大阪中心部と湾岸エリアをつなぐ中継点として舟運の拠点を整備し、此花区の賑わいの拡充を目指す</li> <li>・此花西部臨港緑地エリアの整備を行い、USJ周辺のさらなる賑わいを創出することで此花区全体の活性化を図る</li> </ul>	<p>此花区将来ビジョン2027（案）では、めざす方向性（長期ビジョン）において、エリア戦略も含め方向性を記載しており、USJを含む湾岸エリアを関西No1の「アミューズメント・アウトドア・スポーツ」の場、西九条をその玄関口として位置づけております。</p> <p>いただきましたご意見も参考にしながら水辺・街ともに充実を図ってまいります。</p> <p>なお、表記については一部修正いたします。</p>

ご意見の要旨と当区の考え方

	ページ	項目	ご意見の（要旨）	当区の考え方
3	7	目指す方向性（エリア戦略）	<p>玄関口としての西九条～北港通りへの流れ JR西九条駅の正面大階段辺りから、北港通方面（西側）の一番視界に入る場所に歩道橋がある。 この歩道橋をうまく活用して「Welcome to KONO HANA!!」と大きく表示させ、歩道橋を装飾したり、ライトアップするなどできないか。</p>	<p>此花区将来ビジョン2027（案）では、めざす方向性（長期ビジョン）において、関西No1のアミューズメント・アウトドア・スポーツの玄関口として西九条駅エリアの街の充実を図るとともに、西九条駅から区内中心部への誘客を図ることとしています。 いただきましたご意見も参考に、関係部局等とも調整しながら、西九条駅を軸としてインバウンドなどの観光客を区内スポットに誘導することにより、区内の活性化と回遊の促進に向けて取り組んでいきます。</p>
4	7	目指す方向性（エリア戦略）	<p>舞洲エリアの活性化についても、エリア戦略の柱として重視すべきであり、舞洲エリア全てを包含する地図とした上で、「ウェルビーイング」を体感できる場として、スポーツコンテンツやみなと緑地の活用・交流などをビジョンにも位置づけ、推進を図ってほしい。</p> <p>舞洲エリアは、ビジョンに掲げる「ウェルビーイング」を五感で実感できる場所、様々な施設立地がありスポーツ・レクリエーションが楽しめる場所、海や緑の自然を堪能できる場所、働く場所など・・・区民にとっても特徴ある、活かしていくべき場所であり、大きなポテンシャルがある。2025年万博・2030IRが予定され、鉄道アクセスの検討が始まる中、いかに舞洲エリアの価値向上を図り、区内のまちとの相乗効果を図っていくかは、区政推進上も重要であるとする。</p>	<p>舞洲は、多くの魅力的なスポットや観光資源を持つ、非常に大きなポテンシャルのあるエリアであると考えております。</p> <p>そこで、此花区将来ビジョン2027（案）では、めざす方向性（エリア戦略）において、舞洲のみならず周辺の湾岸エリアも含めた一体的な魅力発信と賑わい創出を図ることで、区内全体の回遊性を促進することが重要であると考えております。</p> <p>いただきましたご意見も参考にしながら、舞洲をはじめとした湾岸エリアの一体的な活性化と回遊の促進に向けて、取り組んでいきます。</p>

ご意見の要旨と当区の考え方

	ページ	項目	ご意見の（要旨）	当区の考え方
5	14	(1) 区内の活性化と回遊促進	<p>JR西九条駅について、2023年3月のダイヤ改正までは新大阪までの乗り換えなしの特急列車があったがダイヤ改正により全特急列車が通過となった。 「西九条駅を関西No1のアミューズメント・アウトドア・スポーツ・アートの玄関口」とするためにも西九条から新大阪間直通列車を再度導入すべきであると思う。</p> <p>また、西九条は阪神なんば線・近鉄奈良線との直通運転により兵庫県・奈良県を結ぶ大動脈となっており、近鉄特急を阪神なんば線及び西九条駅にも乗り入れさせることで西九条から名古屋・伊勢志摩まで一本で行けるようになり関西No1の玄関口とすることができるのではないかと。</p> <p>そして、西九条駅への特急列車の乗り入れにより、此花区内の学校にて鉄道を利用した就学旅行を充実させることが可能になり、子育て世代の呼び込みにもつなげることができるのではないかと。</p>	<p>此花区将来ビジョン2027（案）では、めざす方向性（長期ビジョン）において、関西No1のアミューズメント・アウトドア・スポーツの玄関口として西九条駅エリアの街の充実を図るとともに、西九条駅から区内中心部への誘客を図ることとしています。</p> <p>いただきましたご意見も参考にしながら、関係鉄道会社等に適宜提案をおこない、西九条駅を軸とした区内の活性化と回遊の促進に向けて取り組んでいきます。</p>
6	14	(1) 区内の活性化と回遊促進	<p>湾岸エリアのみならず、此花西部臨港緑地との回遊性についても同様に重要と考え、人が集まるUSJを起点に、舟運により大阪や日本各地とつながるまち、歩行空間が充実して区内を歩きたくなるまちを目指すなど、外も中も回遊性のある整備に期待する。</p> <p>【行動の方向性】に「此花西部臨港緑地エリア」との回遊性についても記載すべきと考える。</p> <p>●追記例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各エリア内の回遊性創出を促進するとともに、西九条駅周辺エリアや住居中心エリアと、区内の重要な観光資源であるUSJや水辺空間が含まれる港湾エリア、此花西部臨港緑地エリアの相互間の回遊性向上についても促進する。</li> <li>此花西部臨港緑地エリアにおける賑わいを創出し、湾岸エリアと大阪中心部をつなぐ拠点としてポンツーン及び舟運の整備を行い、大阪全体との回遊性を高める。</li> <li>此花西部臨港緑地エリアにおいて、水辺空間の整備をはじめ歩きたくなるような徒歩環境の創出、歩行者空間の拡充を行い、此花区へ訪れた人の徒歩での活動を促進する。</li> </ul>	<p>「此花西部臨港緑地エリア」については、此花区も含めた関係行政機関及びエリア周辺の地権者等により構成される協議会において、水辺の回遊性の向上等によるエリアの賑わいづくりを進めております。</p> <p>いただきましたご意見のとおり、此花区においても当該エリアの賑わいづくりについては非常に重要であると考えておりますことから、将来ビジョン（案）【4-2-2 (1) 区内の活性化と回遊促進】に追記することといたします。</p>

ご意見の要旨と当区の考え方

	ページ	項目	ご意見の（要旨）	当区の考え方
7	14	(1) 区内の活性化と回遊促進	<p>区東部の西九条周辺エリア、居住中心エリアから湾岸エリアに至る、交通アクセスは非常に脆弱な状態で放置されている。</p> <p>京阪やJRの延伸が夢洲アクセス鉄道に関する検討会で議論されているが、建設には莫大な予算と長期間の工事が予想される。</p> <p>モノレール、LRT、その他の新交通システムなどの活用も考えられるが、鉄道に比べて建設費用や工事期間が少ないが、それでも完成までに10年以上かかる。そこで、当面は即時性の高いバスを使用せざるを得ないとする。</p> <p>万博終了後、西島にある大阪シティバスの車庫を夢洲駅前に移転し、夢洲から舞洲を経て、①常吉から此花通り、西九条のルート②此花大橋から桜島駅、ユニバーサルシティ駅西九条のルート③此花大橋から北港通りを東進して西九条のルート④その他のルートにバス路線を再編する。</p> <p>万博終了後の余剰地が発生する夢洲駅周辺を活用することで、短期間・低費用の工事が可能となり、すべてのバスが夢洲を起点とすることで、区内回遊を促進するとともに、大阪Metro中央線の夢洲駅と西九条を結ぶことで、JR及び大阪Metroから移動の利便性を上げ、外部から人を呼びこむことができる。長期的には夢洲アクセス鉄道等の整備が待たれるが、当面この方法で対応するのが現実的な解決策と考える。</p>	<p>此花区将来ビジョン2027（案）では、めざす方向性（エリア戦略）において、区内全域の回遊促進をはかり交通アクセスの需要を増大させることとしており、区内の交通アクセスの向上は、此花区において非常に重要な課題であると考えております。</p> <p>大阪シティバスの路線変更や夢洲への車庫移転などについては大阪シティバス株式会社の管轄とはなりますが、いただきましたご意見も参考にしながら、関係会社等に適宜提案をおこない、交通アクセスの向上に向けて取り組んでまいります。</p>

ご意見の要旨と当区の考え方

	ページ	項目	ご意見の（要旨）	当区の考え方
8	15	(2) 安心・安全・きれいで環境課題に取り組む街	<p>【行動の方向性】として「要支援者を対象に災害時の支援者選定を促し、支援者の選定が困難な方には、地域や事業者等に支援協力を依頼する」とあるが、地域にどういった・どの位の要支援者がいるのかをどうやって把握するのか？町会に加入している人でも把握しにくく個人情報も問題視される。</p> <p>町会に加入しているか否かに関係なく各連合に防災のみを担当するメンバーを作りその人たちが避難時に、どなたが車椅子での移動が要るとかを検討する部門を作ってはどうかと考える。</p> <p>避難訓練に何度か参加したが、元気に歩ける人たちだけの参加だった。また、避難生活をシミュレーション（疑似体験）できるものが必要だと思う。トイレが大事だと聞くのでその設備を充実して欲しい。</p>	<p>大阪市では災害時の避難に支援が必要な方々（要支援者）に対して、個別避難計画の作成を進めており、発災時の備えとして、避難を支援する方へ個人情報提供することの同意を得て「避難行動要支援者名簿」を整備し、高齢者や障がい者など約3,500人の名簿登載者がおられます。</p> <p>要支援者への避難支援については、連合振興町会・区社会福祉協議会・民生委員等で構成される自主防災組織や事業者等と連携して取り組んでまいります。</p> <p>避難訓練については、地域によっては要支援者ととともに避難訓練を行ったり、宿泊避難訓練を行っていることから、情報発信に努めます。また、避難生活における衛生環境の悪化防止を図るため、携帯トイレの備蓄は重要であると考えており、防災講座等においても、周知・啓発に努めてまいります。</p>
9	15	(2) 安心・安全・きれいで環境課題に取り組む街	<p>高潮や津波などの災害に備え区域を流れる河川からの避難動線を確実に確保すべく、【行動の方向性】に避難動線の確保につき明記した方が良と考える。</p> <p>●追記例 水辺や湾岸エリアの避難動線の確保、災害時対策のための施設整備を促進する</p>	<p>高潮や津波災害の際の避難動線について、此花区では「マイ・タイムライン（わたしの防災行動計画）」を区民のみなさまに作成をいただくなどの啓発を行っております。</p> <p>マイ・タイムラインでは日頃からの災害の備えとして複数の避難場所とその経路を考えてもらうなど、災害に備えた周知・啓発に取り組んでいます。また、津波避難ビルについても、更なる拡充に努めてまいります。</p>